

目 次

I. 序	1
1. 研究を始めるにあたって	1
2. これまでの研究の不備	5
3. どのように見て行くか	6
II. 本論——素描の観察, 作図の順序, 数理的秩序の解明	10
4. モジュール線	10
5. 構図の枠	11
6. 消失点	13
7. 黄金分割との関係	17
8. 対角線 (45度線) と横断線	21
9. 左利きの作図	33
10. その他の直交線	35
11. 平面図の再構成	38
12. 視距離と「移動遠近法」(平行対角線遠近法)	41
13. その他	46
III. 結	54
14. まとめ	54
(追記)	57